

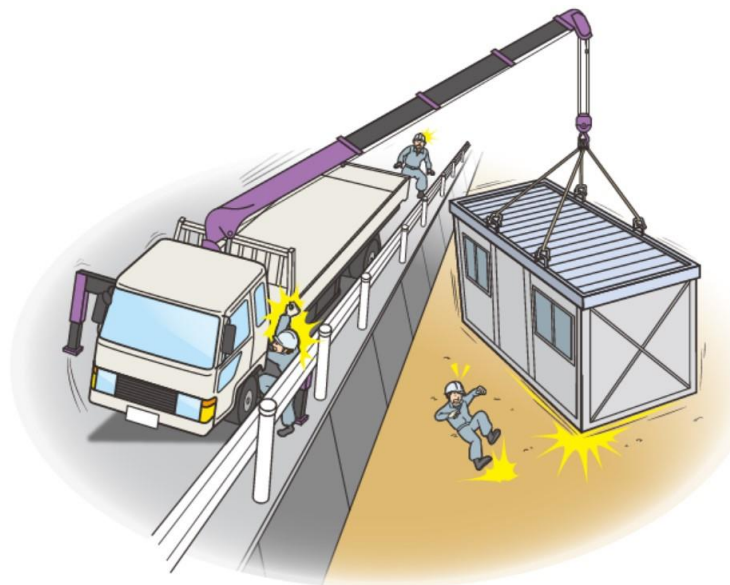
## トラック搭載型クレーンメーカーとして 9月30日の「クレーンの日」にちなみ、労働災害防止を啓もう ユニッククレーンの安全対策を紹介

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山川 賢司）は、9月30日の「クレーンの日」<sup>※1</sup>にちなみ、トラック搭載型クレーンのメーカーとして、クレーン事故の主な事例紹介および事故の防止策、また最新のユニッククレーンの安全対策への取り組みについて紹介します。

古河ユニックでは、今後もトラック搭載型クレーンに係る労働災害「ゼロ」を目指して、安全性を追求したユニッククレーンを提供し、更にお客さまに安心して作業していただくため、労働災害防止の啓もう活動を続けてまいります。

※1 クレーンの日：一般社団法人日本クレーン協会と公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会により1980年に定められ、クレーン等の労働災害防止の啓もうを行う日（毎年9月30日）です。なお、2023年度クレーンの日のスローガンは「フックにかかる命の重み 指さし確認！ 安全ヨシ！！」です。

### クレーン作業中での転倒事故に気をつけよう！



#### 事故内容

定格荷重を超える荷卸しをしたためにトラックが転倒。

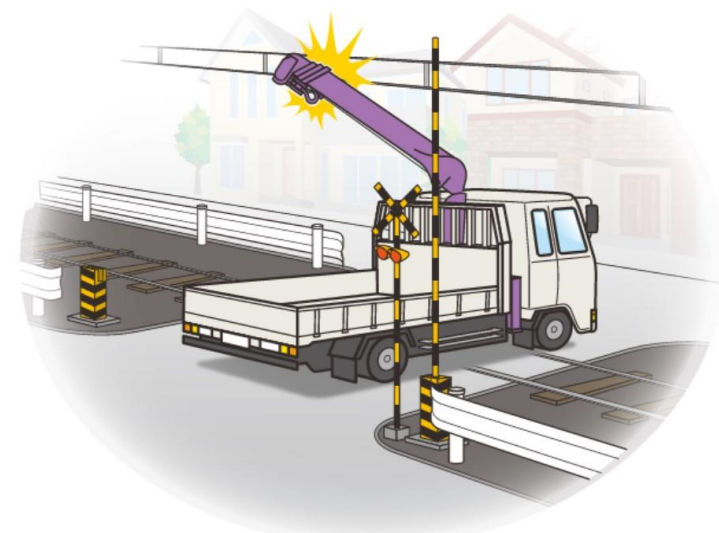
#### 防止策

・定格荷重を超える条件でのクレーン作業は行わないこと。

・あらかじめ、場所、つり荷の質重、移動式クレーンの能力等を考慮した作業計画を作成し、それに従ってクレーン作業を行うこと。

・クレーン作業にあたり、安全管理者の指示を受けるよう作業者に徹底させること。

### クレーンを格納し忘れて走行するのは危険です！



#### 事故内容

クレーンのブームを格納し忘れ、そのまま走行したことにより接触事故が発生。

#### 防止策

・作業終了後は、ブームをいっぱいまで下げて格納し、フックを格納（固定）すること。

・走行前はブーム、フック、アウトリガが格納状態であることを確認すること。

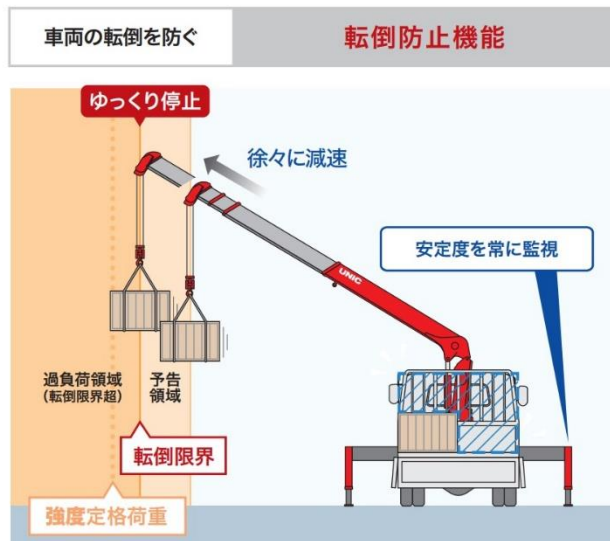
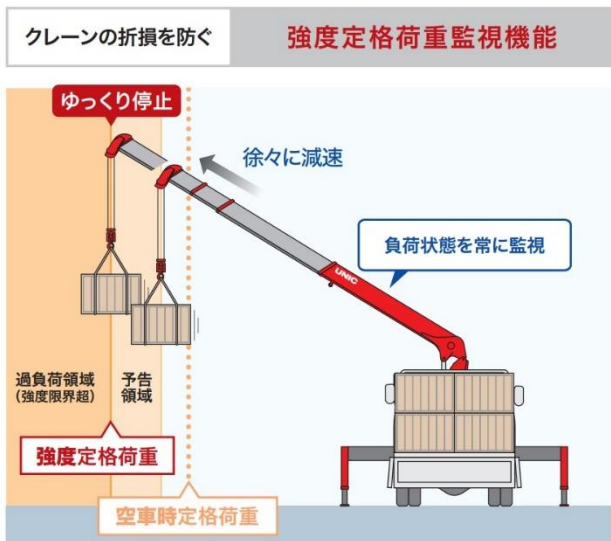
最新のユニッククレーン『G-FORCE』シリーズの主な安全対策

過負荷作業によるクレーン折損事故および転倒事故を防止する装置を標準装備

定格荷重制限装置（定格荷重指示装置）

荷重と転倒の限界に近いことを「音声」で警告。手元の液晶ラジコンでは警告ランプや文字などの「表示」でも警告。過負荷状態になるとクレーンの作動が自動で停止します。

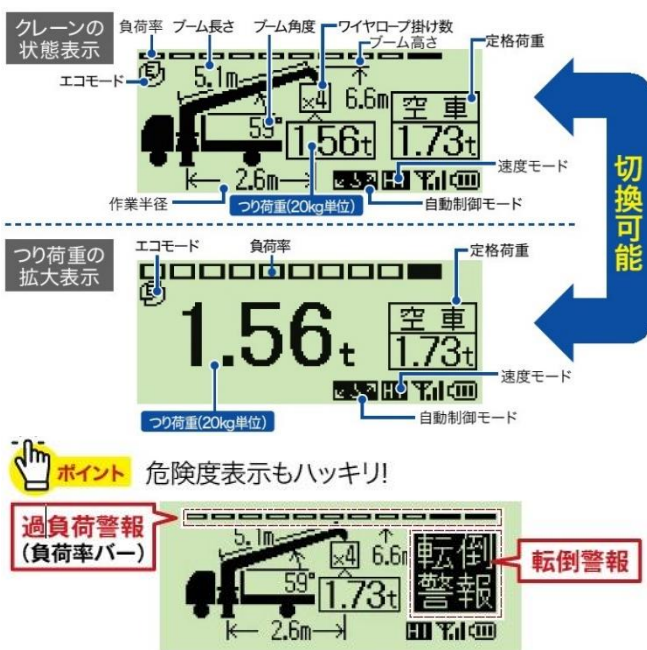
※定格荷重指示装置は自動停止せず、過負荷（荷重の限界）に近いことを「音声」で警告します。



定格荷重制限装置



ジョイスティック式  
液晶ラジコン JOY



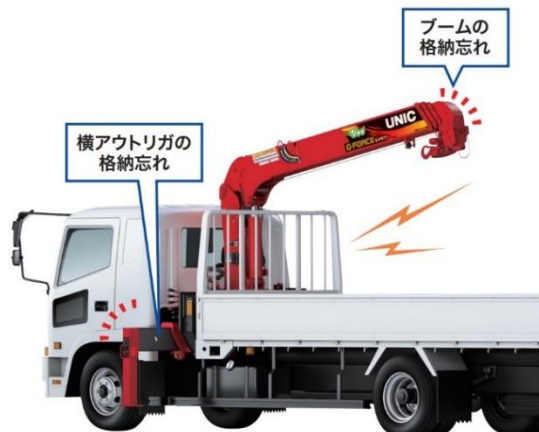
液晶ラジコンのディスプレイ表示

ブーム・アウトリガ格納忘れを防止する装置を標準装備

ブーム・アウトリガ未格納警報装置

ブームを完全に伏せていない状態、横アウトリガを格納していない状態で、車両のパーキングブレーキを解除すると運転席内のランプと警報ブザーで格納忘れを警告。

人身事故などの重大事故につながりかねない、走行時の接触防止に役立ちます。



〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して  
・ユニッククレーンに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL : 03-6636-9501  
古河ユニック株式会社 事業企画部 TEL : 03-6636-9526

※ユニッククレーン『G-FORCE』シリーズには上記以外にも安全装置を装備しています。

5月10日リリースの「大型トラック搭載型クレーン『ユニッククレーン 新型 G-FORCE』の発売」については下記をご覧ください。

[https://www.furukawakk.co.jp/info/2023/20230510\\_\\_g-force.html](https://www.furukawakk.co.jp/info/2023/20230510__g-force.html)

## ユニッククレーンとは

トラックに搭載することで「吊る、積む、運ぶ、作業する」という一連の作業を画期的なまでに効率化した荷役機械です。

「ユニック」の愛称は、トラック搭載型クレーンの代名詞となるほど日本では知名度を得ています。

常に最先端の技術を取り入れ高い作業性や安全性を誇り、約50%の国内シェアを有しています。

※「UNIC」、「ユニック」は、古河機械金属株式会社の登録商標です。



大型トラック搭載型クレーン『URG504A』

## 【補足資料】

### ■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号(常盤橋タワー)

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門(産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門)と素材事業3部門(金属部門、電子部門、化成品部門)を展開しています。

創業：明治8年(1875年)8月

設立：大正7年(1918年)4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,831人 〈単独〉208人 [2023年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】(古河機械金属株式会社100%子会社)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号(常盤橋タワー)

代表取締役社長：山川 賢司

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946(昭和21)年4月

資本金：2億円

従業員数：423人 [2023年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp/>